



平成 27 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社セコニックホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 馬場 芳彦  
(コード番号 7758 東証第 2 部)  
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 章浩  
(TEL 03-5433-3611)

(訂正・数値データ訂正)「平成 27 年 3 月期 決算短信[日本基準] (連結)」  
の一部訂正について

当社が平成27年5月20日に公表いたしました「平成27年3月期 決算短信[日本基準] (連結)」につきまして、下記の通り一部訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。  
また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。  
なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、平成 27 年 11 月 11 日付「社内調査委員会の調査結果の概要について」にて開示しておりますのでご参照下さい。

2. 訂正箇所

- |           |   |
|-----------|---|
| サマリー情報    | 1. 平成 27 年 3 月期の連結業績 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日) |
| 3、4 ページ   | 1. 経営成績・財政状態に関する分析 (2) 財政状態に関する分析                       |
| 7、8 ページ   | 4. 連結財務諸表 (1) 連結貸借対照表                                   |
| 11、12 ページ | 4. 連結財務諸表 (3) 連結株主資本等変動計算書                              |
| 15 ページ    | 4. 連結財務諸表 (5) 連結財務諸表に関する注記事項                            |

以上

【訂正箇所】

[サマリー情報]

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期の連結業績（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(2) 連結財政状態

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期	<u>9,525</u>	<u>5,539</u>	<u>58.2</u>	<u>323.43</u>
26年3月期	<u>9,211</u>	<u>5,261</u>	<u>57.1</u>	<u>307.11</u>

(参考) 自己資本 27年3月期 5,539百万円 26年3月期 5,261百万円

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期	<u>9,480</u>	<u>5,495</u>	<u>58.0</u>	<u>320.85</u>
26年3月期	<u>9,167</u>	<u>5,217</u>	<u>56.9</u>	<u>304.53</u>

(参考) 自己資本 27年3月期 5,495百万円 26年3月期 5,217百万円

[3、4ページ]

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

### (2) 財政状態に関する分析

#### ①資産、負債及び純資産の状況

(訂正前)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、0.8%増加し、6,491百万円となりました。これは主として商品及び製品が減少したものの仕掛品が増加したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、9.5%増加し、3,033百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、9,525百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、5.9%減少し、2,873百万円となりました。これは主として短期借入金が増加したものの支払手形及び買掛金が減少したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて24.2%増加し、1,111百万円となりました。これは主として長期借入金が増加したためです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、3,985百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、5.3%増加し、5,539百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の57.1%から58.2%になりました。

(訂正後)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、0.8%増加し、6,447百万円となりました。これは主として商品及び製品が減少したものの仕掛品が増加したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、9.5%増加し、3,033百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、9,480百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、5.9%減少し、2,873百万円となりました。これは主として短期借入金が増加したものの支払手形及び買掛金が減少したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて24.2%増加し、1,111百万円となりました。これは主として長期借入金が増加したためです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、3,985百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、5.3%増加し、5,495百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の56.9%から58.0%になりました。

②キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ107百万円増加の1,834百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、397百万円となりました。これは主に仕入債務の減少710百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、239百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出197百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は594百万円となりました。これは主に長期借入金の借入による収入1,000百万円、短期借入金の増加275百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
自己資本比率 (%)	57.3	55.1	58.2	57.1	58.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.9	21.2	27.0	25.9	34.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.5	107.1	9.0	-	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	15.5	0.6	6.1	-	-

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注4) 平成26年3月期及び平成27年3月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」については営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

(訂正後)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ107百万円増加の1,834百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、397百万円となりました。これは主に仕入債務の減少710百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、239百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出197百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は594百万円となりました。これは主に長期借入金の借入による収入1,000百万円、短期借入金の増加275百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
自己資本比率 (%)	57.1	54.8	58.0	56.9	58.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.0	21.3	27.2	26.0	35.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.5	107.1	9.0	-	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	15.5	0.6	6.1	-	-

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注4) 平成26年3月期及び平成27年3月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」については営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

[7、8ページ]

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,744	1,832
受取手形及び売掛金	2,332	2,224
商品及び製品	524	322
仕掛品	278	422
原材料及び貯蔵品	1,355	1,359
繰延税金資産	81	69
その他	122	260
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,441	6,491
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	699	708
機械装置及び運搬具（純額）	133	97
土地	710	710
その他（純額）	113	115
有形固定資産合計	1,656	1,631
無形固定資産		
投資その他の資産	72	62
投資有価証券	890	1,167
長期貸付金	2	2
繰延税金資産	35	12
その他	136	181
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	1,040	1,339
固定資産合計	2,770	3,033
資産合計	9,211	9,525
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,634	1,255
短期借入金	734	1,010
1年内返済予定の長期借入金	100	204
未払法人税等	247	61
未払費用	67	81
賞与引当金	32	30
工場移転損失引当金	65	—
その他	171	229
流動負債合計	3,054	2,873
固定負債		
長期借入金	250	470
長期預り保証金	195	173
繰延税金負債	146	165
退職給付引当金	—	—
役員退職慰労引当金	7	9
退職給付に係る負債	254	252
その他	41	39
固定負債合計	895	1,111
負債合計	3,949	3,985

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,609	1,609
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	<u>1,786</u>	<u>1,840</u>
自己株式	<u>△233</u>	<u>△234</u>
株主資本合計	<u>5,027</u>	<u>5,081</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	303	500
為替換算調整勘定	△18	3
退職給付に係る調整累計額	<u>△50</u>	<u>△45</u>
その他の包括利益累計額合計	234	458
少数株主持分	—	—
純資産合計	<u>5,261</u>	<u>5,539</u>
負債純資産合計	<u>9,211</u>	<u>9,525</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,744	1,832
受取手形及び売掛金	2,332	2,224
商品及び製品	524	322
仕掛品	278	422
原材料及び貯蔵品	1,311	1,315
繰延税金資産	81	69
その他	122	260
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,397	6,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	699	708
機械装置及び運搬具(純額)	133	97
土地	710	710
その他(純額)	113	115
有形固定資産合計	1,656	1,631
無形固定資産	72	62
投資その他の資産		
投資有価証券	890	1,167
長期貸付金	2	2
繰延税金資産	35	12
その他	136	181
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	1,040	1,339
固定資産合計	2,770	3,033
資産合計	9,167	9,480
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,634	1,255
短期借入金	734	1,010
1年内返済予定の長期借入金	100	204
未払法人税等	247	61
未払費用	67	81
賞与引当金	32	30
工場移転損失引当金	65	—
その他	171	229
流動負債合計	3,054	2,873
固定負債		
長期借入金	250	470
長期預り保証金	195	173
繰延税金負債	146	165
退職給付引当金	—	—
役員退職慰労引当金	7	9
退職給付に係る負債	254	252
その他	41	39
固定負債合計	895	1,111
負債合計	3,949	3,985



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,609	1,609
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	<u>1,741</u>	<u>1,796</u>
自己株式	<u>△233</u>	<u>△234</u>
株主資本合計	<u>4,983</u>	<u>5,036</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	303	500
為替換算調整勘定	△18	3
退職給付に係る調整累計額	<u>△50</u>	<u>△45</u>
その他の包括利益累計額合計	234	458
少数株主持分	—	—
純資産合計	<u>5,217</u>	<u>5,495</u>
負債純資産合計	<u>9,167</u>	<u>9,480</u>

[11、12ページ]

(3) 連結株主資本等変動計算書  
(訂正前)

前連結会計年度(自平成25年4月1日至平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	<u>1,954</u>	△231	<u>5,198</u>
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,609	1,865	<u>1,954</u>	△231	<u>5,198</u>
当期変動額					
自己株式の取得				△2	△2
当期純損失(△)			△168		△168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△168	△2	△170
当期末残高	1,609	1,865	<u>1,786</u>	△233	<u>5,027</u>

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	252	△57	—	195	11	<u>5,405</u>
会計方針の変更による累積的影響額						—
会計方針の変更を反映した当期首残高	252	△57	—	195	11	<u>5,405</u>
当期変動額						
自己株式の取得						△2
当期純損失(△)						△168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	50	38	△50	39	△11	27
当期変動額合計	50	38	△50	39	△11	△143
当期末残高	303	△18	△50	234	—	<u>5,261</u>

当連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	1,786	△233	5,027
会計方針の変更による累積的影響額			△17		△17
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,609	1,865	1,768	△233	5,010
当期変動額					
自己株式の取得				△0	△0
当期純利益			71		71
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	71	△0	70
当期末残高	1,609	1,865	1,840	△234	5,081

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	303	△18	△50	234	－	5,261
会計方針の変更による累積的影響額						△17
会計方針の変更を反映した当期首残高	303	△18	△50	234	－	5,244
当期変動額						
自己株式の取得						△0
当期純利益						71
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	196	22	5	224	－	224
当期変動額合計	196	22	5	224	－	295
当期末残高	500	3	△45	458	－	5,539

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	1,910	△231	5,153
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,609	1,865	1,910	△231	5,153
当期変動額					
自己株式の取得				△2	△2
当期純損失 (△)			△168		△168
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△168	△2	△170
当期末残高	1,609	1,865	1,741	△233	4,983

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	252	△57	—	195	11	5,361
会計方針の変更による累積的影響額						—
会計方針の変更を反映した当期首残高	252	△57	—	195	11	5,361
当期変動額						
自己株式の取得						△2
当期純損失 (△)						△168
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	50	38	△50	39	△11	27
当期変動額合計	50	38	△50	39	△11	△143
当期末残高	303	△18	△50	234	—	5,217

当連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	1,741	△233	4,983
会計方針の変更による累積的影響額			△17		△17
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,609	1,865	1,724	△233	4,965
当期変動額					
自己株式の取得				△0	△0
当期純利益			71		71
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	71	△0	70
当期末残高	1,609	1,865	1,796	△234	5,036

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	303	△18	△50	234	－	5,217
会計方針の変更による累積的影響額						△17
会計方針の変更を反映した当期首残高	303	△18	△50	234	－	5,200
当期変動額						
自己株式の取得						△0
当期純利益						71
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	196	22	5	224	－	224
当期変動額合計	196	22	5	224	－	295
当期末残高	500	3	△45	458	－	5,495

[15ページ]

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント利益又は損失 (△)	93	146	△2	185	423	△383	39
セグメント資産	2,407	1,933	<u>2,001</u>	712	<u>7,054</u>	2,157	<u>9,211</u>
その他の項目							
減価償却費	43	53	65	16	179	7	187
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	51	59	61	—	173	—	173

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△383百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額2,157百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,453	3,007	2,364	210	9,035	—	9,035
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	27	27	△27	—
計	3,453	3,007	2,364	238	9,062	△27	9,035
セグメント利益	61	196	39	208	506	△499	6
セグメント資産	2,343	2,099	<u>1,717</u>	715	<u>6,875</u>	2,649	<u>9,525</u>
その他の項目							
減価償却費	43	67	61	12	184	9	193
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12

減損損失	—	—	61	—	61	—	61
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	144	65	56	1	268	0	268

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△499百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△484百万円、セグメント間取引消去△15百万円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額2,649百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント利益又は損失 (△)	93	146	△2	185	423	△383	39
セグメント資産	2,407	1,933	<u>1,957</u>	712	<u>7,010</u>	2,157	<u>9,167</u>
その他の項目							
減価償却費	43	53	65	16	179	7	187
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	51	59	61	—	173	—	173

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△383百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額2,157百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,453	3,007	2,364	210	9,035	—	9,035
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	27	27	△27	—
計	3,453	3,007	2,364	238	9,062	△27	9,035

セグメント利益	61	196	39	208	506	△499	6
セグメント資産	2,343	2,099	<u>1,673</u>	715	<u>6,831</u>	2,649	<u>9,480</u>
その他の項目							
減価償却費	43	67	61	12	184	9	193
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12
減損損失	—	—	61	—	61	—	61
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	144	65	56	1	268	0	268

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△499百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△484百万円、セグメント間取引消去△15百万円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額2,649百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



## (1株当たり情報)

(訂正前)

項目	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
1株当たり純資産額	307円11銭	323円43銭
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	△9円82銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また潜在株式が存在しないため、記載していません。	4円19銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

(注) 算定上の基礎

## 1 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当連結会計年度末 (平成27年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	5,261	5,539
普通株式に係る純資産額(百万円)	5,261	5,539
差額の主な内訳(百万円) 少数株主持分	—	
普通株式の発行済株式数(株)	18,800,000	18,800,000
普通株式の自己株式数(株)	1,666,390	1,671,570
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	17,133,610	17,128,430

## 2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)

項目	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△168	71
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△168	71
普通株式の期中平均株式数(株)	17,141,538	17,131,968

(訂正後)

項目	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
1株当たり純資産額 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	304円53銭 △9円82銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また潜在株式が存在しないため、記載しておりません。	320円85銭 4円19銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当連結会計年度末 (平成27年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	5,217	5,495
普通株式に係る純資産額(百万円)	5,217	5,495
差額の主な内訳(百万円) 少数株主持分	—	
普通株式の発行済株式数(株)	18,800,000	18,800,000
普通株式の自己株式数(株)	1,666,390	1,671,570
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	17,133,610	17,128,430

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)

項目	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△168	71
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△168	71
普通株式の期中平均株式数(株)	17,141,538	17,131,968